

(別紙4(2))

事業所名:グループホームむつみ苑

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 10 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	6	身体拘束等の適正化を図るための指針の掲示、および拘束をしない事業所としての宣言書等の掲示をし、事業所内での研修や取り組みを外部の人に知らせる取り組みが必要とされる。	身体拘束等の適正化を図る取り組みについて外部の人に知らせる機会を作っていく。	年度ごとに身体拘束等の適正化を図る取り組みについて評価を実施し、その結果を宣言書等で示していく。	6ヶ月
2	4	運営推進会議の参加メンバーについて、家族会からの参加を増やし、他の家族の参加を促してみてはどうか？	運営推進会議に家族会代表以外の家族の方に参加して頂く。	感染状況によって運営推進会議への家族の参加を依頼して参加して頂く。	6ヶ月
3	49	気温が高い時期、受診以外の外出が出来ていない。入居者の方が外に出る機会を作り、地域での暮らしを実感できるような工夫が必要とされる。	気候の良い時期に外出の機会を作り、入居者が外に出たいという意欲を持てる様な支援を実施する。	ベランダでの外気欲から取り組み、季節の花見や行楽などを楽しむ機会を作る。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。